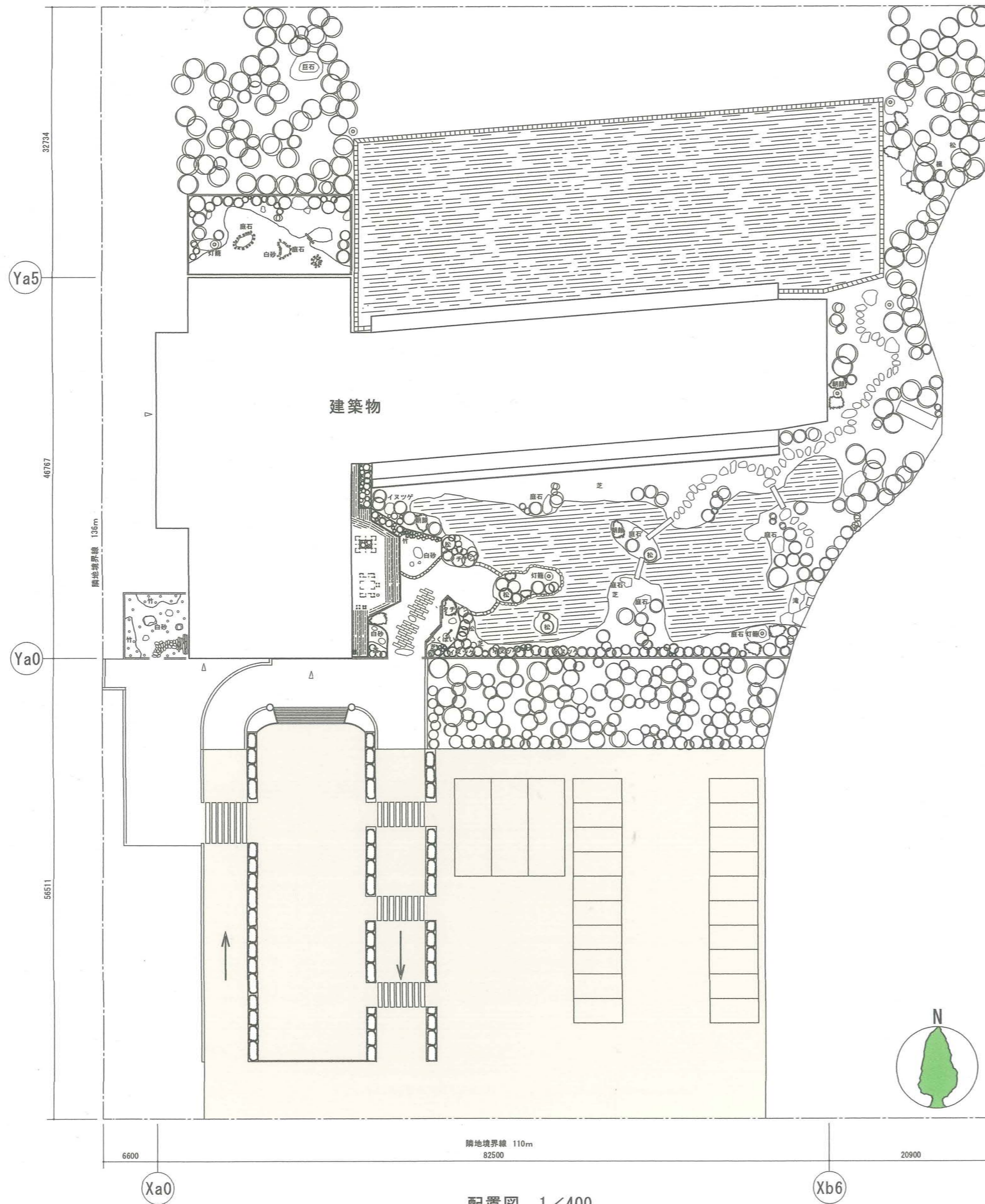




しよく しょう かん

薬 寮 館

自然の中で憩いと安らぎを得る旅館



上下にある画像はそれぞれ建物の前方・後方のものでどの角度でも緑が多く見られます、また建築物は和風の建物によく見られる枯草色としており、主張の弱い色なため自然と調和しており一体感が出ている
立地としては地元にある黒瀬ダムとゆう自然に囲まれた小島の上であり客室からいつでも自然を楽しめます。

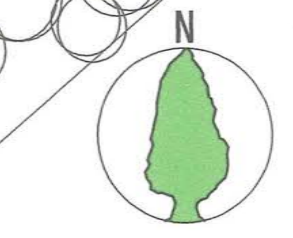
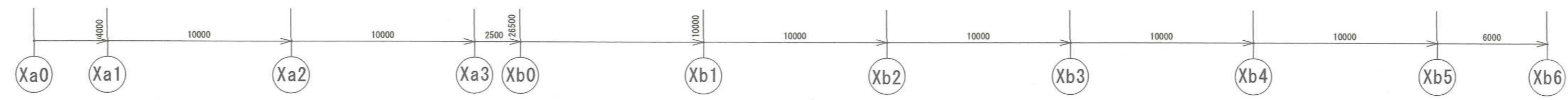
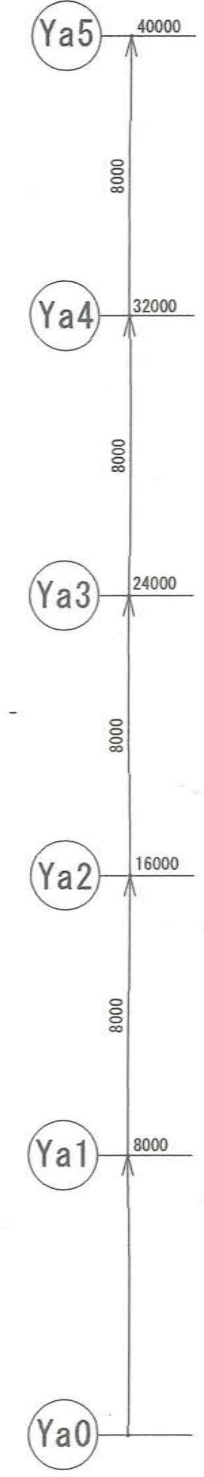
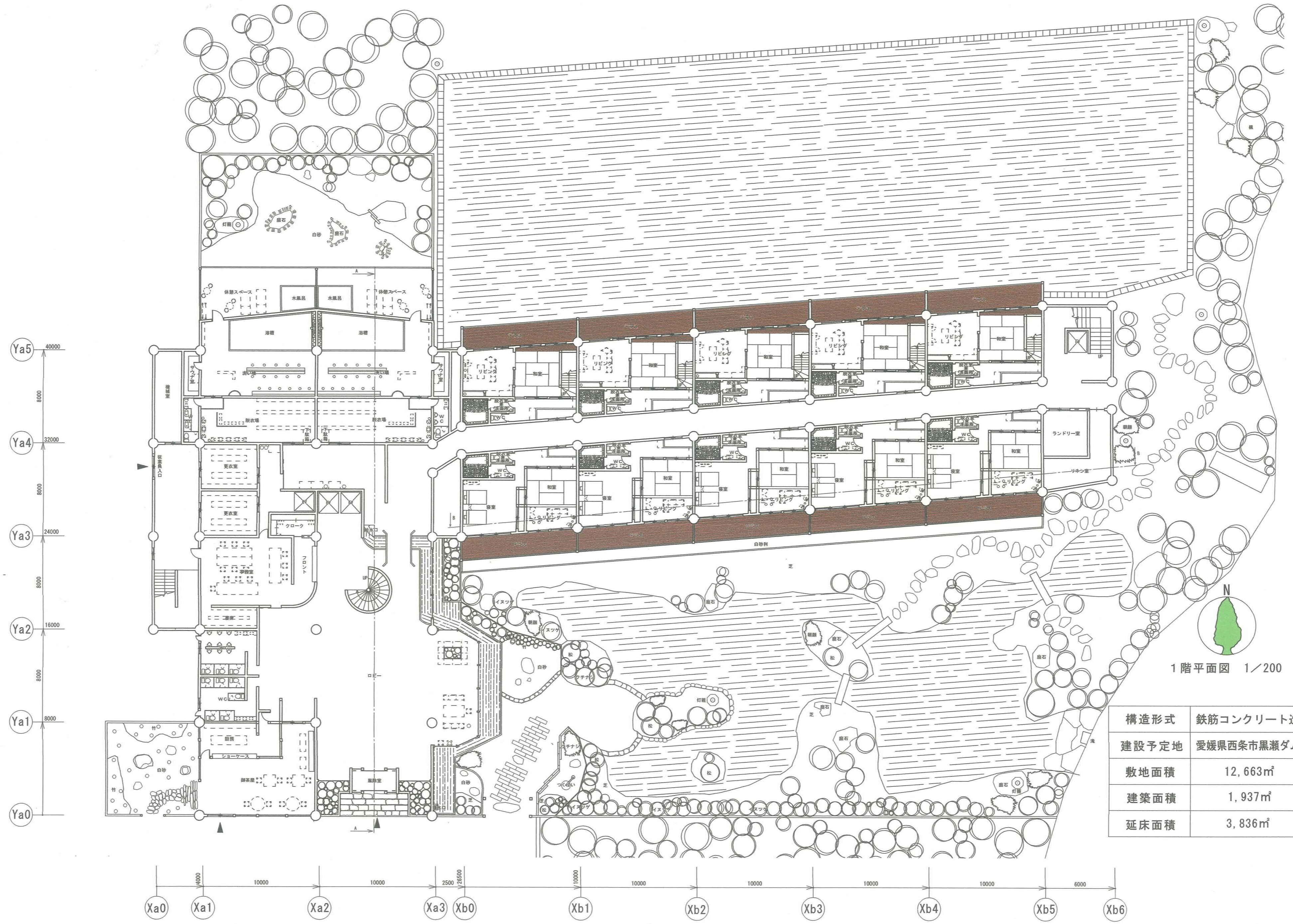


コンセプトは【自然の中で安らぎを得る旅館】です。
このホテルの建設場所は黒瀬ダムの中にあり、四方が自然と水に囲まれています。そのため街中にはない静けさや四季で表情を変える自然が楽しめます。
旅館からは日本独自の文化である枯山水や他泉庭園などの整備された人工的に造られた優雅な庭園が見え、茶室や渡し舟を設け、何処にいても美しい自然を感じることができます。
特に入浴中の景色は、他の場所よりも緑と空が広がり、心を落ち着かせます。他にも、和食やお酒を楽しめたり、食後に足湯に入りながらゆったりできるスペースがあるなど自然を見る以外でも宿泊を楽しむ事ができます。

「緑が豊かで水が豊富な場所にある心を鎮め安らぎをえる旅館」

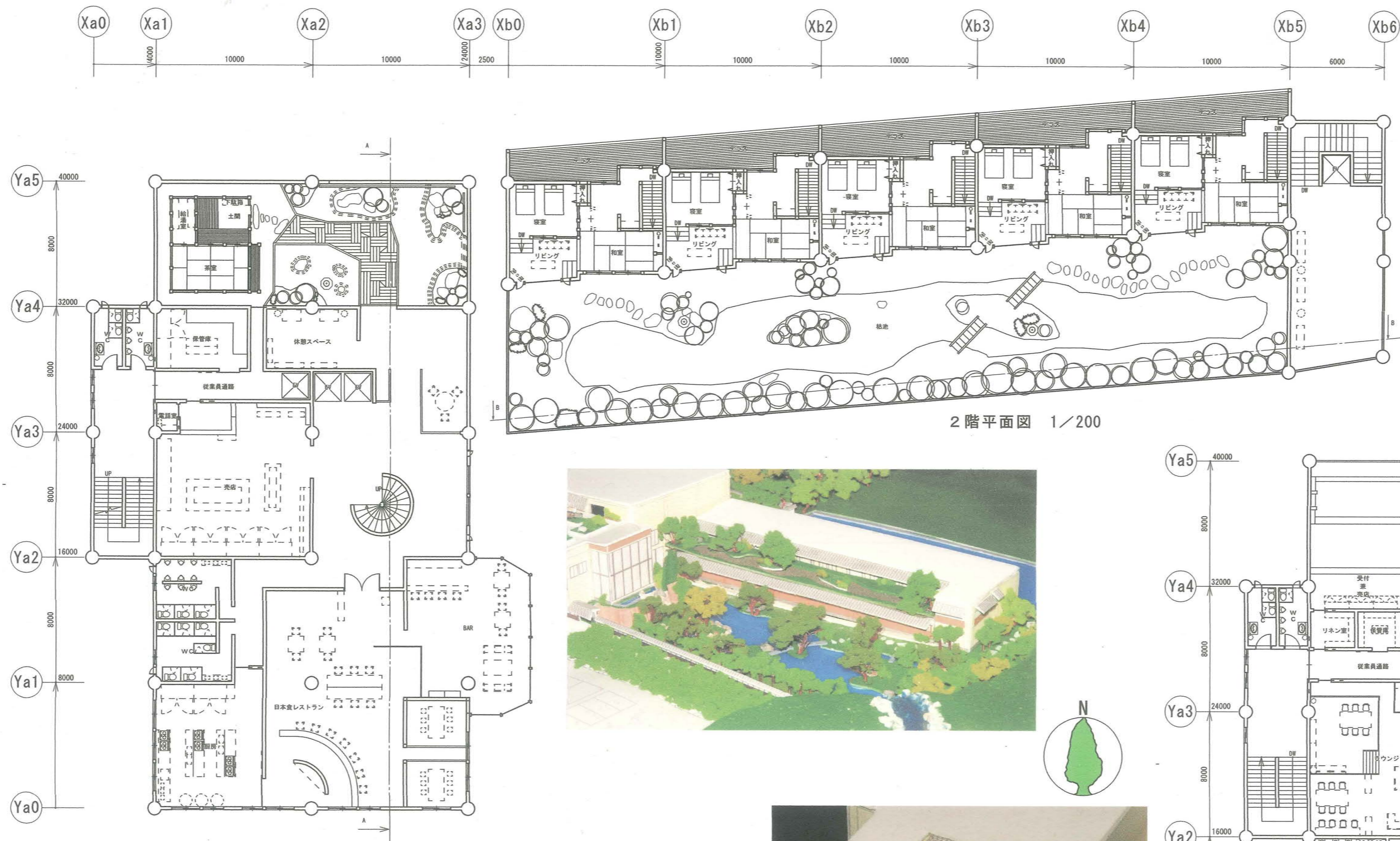
このような施設に合う建物名を考える際に良い名前が多く出ましたが、すべてを表すことのできる名前は出ませんでした。そこで、どうしてもすべての意味を表すタイトルが欲しいと思い、造語を作成しタイトルにしました。

現代人は緑の減りゆく中で生活しており、日頃から自然を楽しむ事が少なくなっています。だからこそ、自然を見る・聞くという日本の文化を重んじ、心を落ち着かせる機会を作る【自然の中で安らぎを得る旅館】となるでしょう。

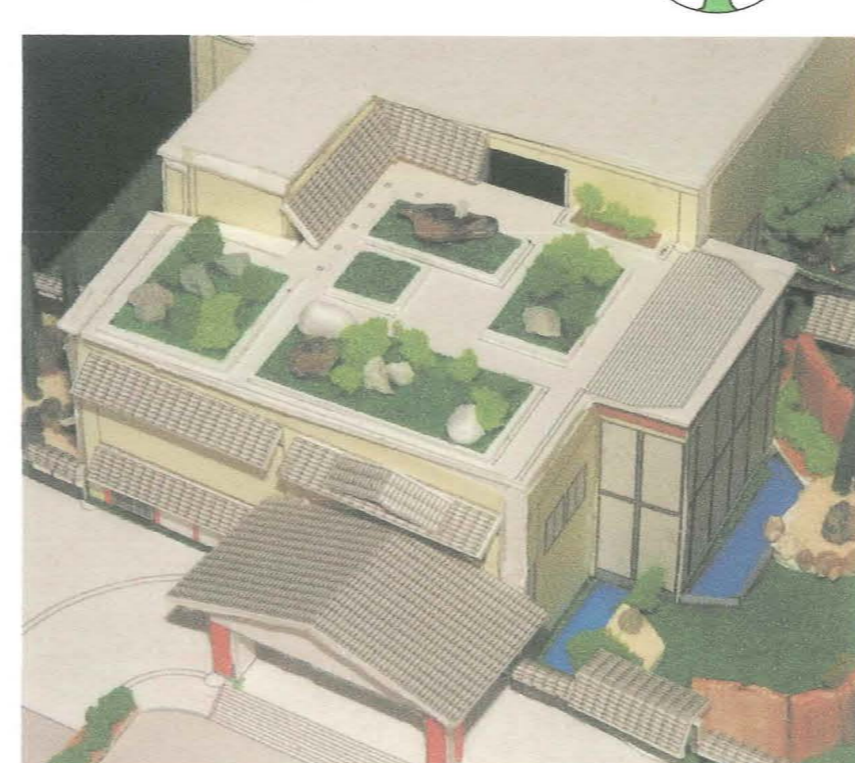
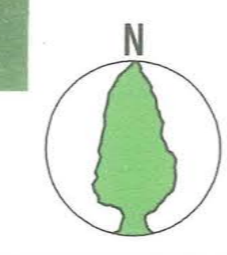
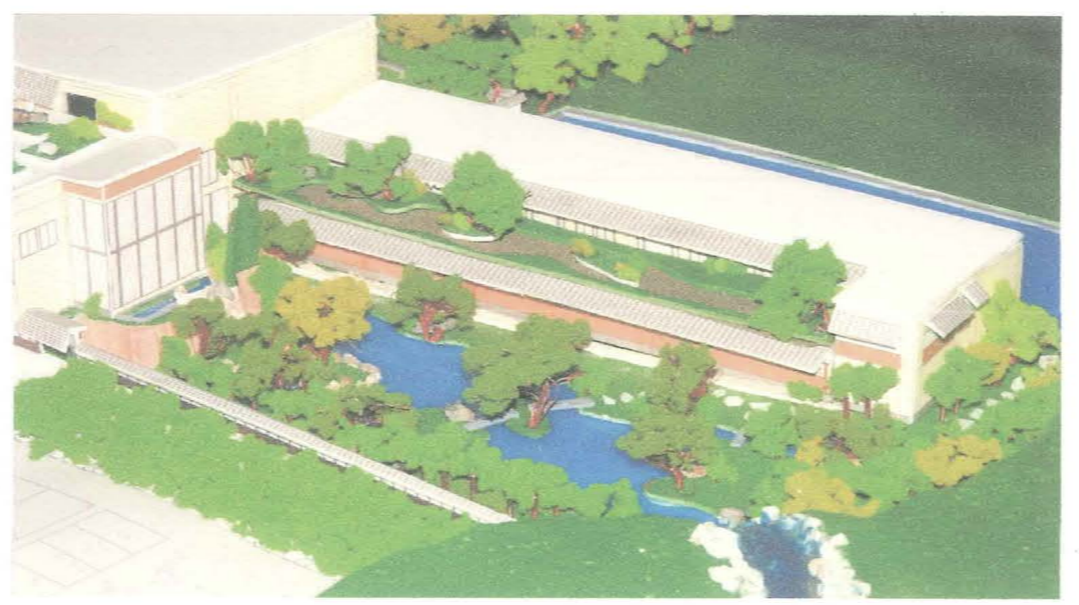


1階平面図 1/200

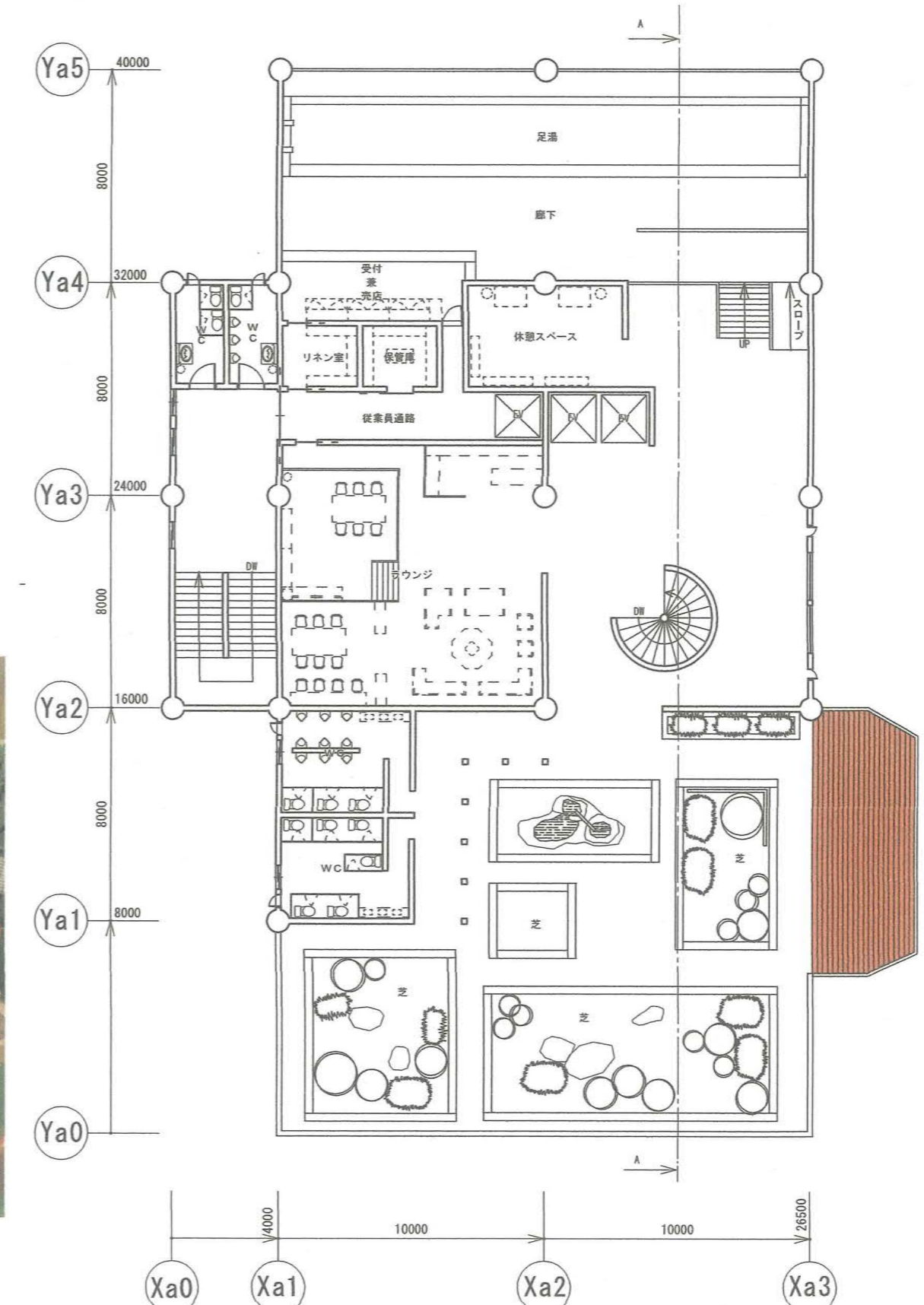
構造形式	鉄筋コンクリート造
建設予定地	愛媛県西条市黒瀬ダム
敷地面積	12,663㎡
建築面積	1,937㎡
延床面積	3,836㎡



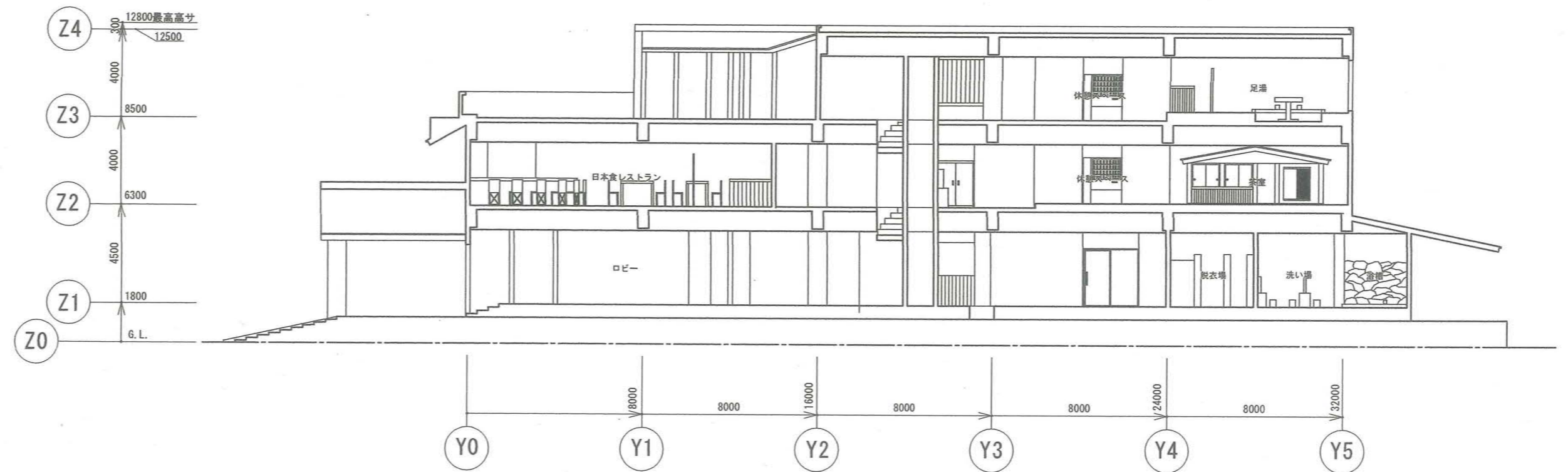
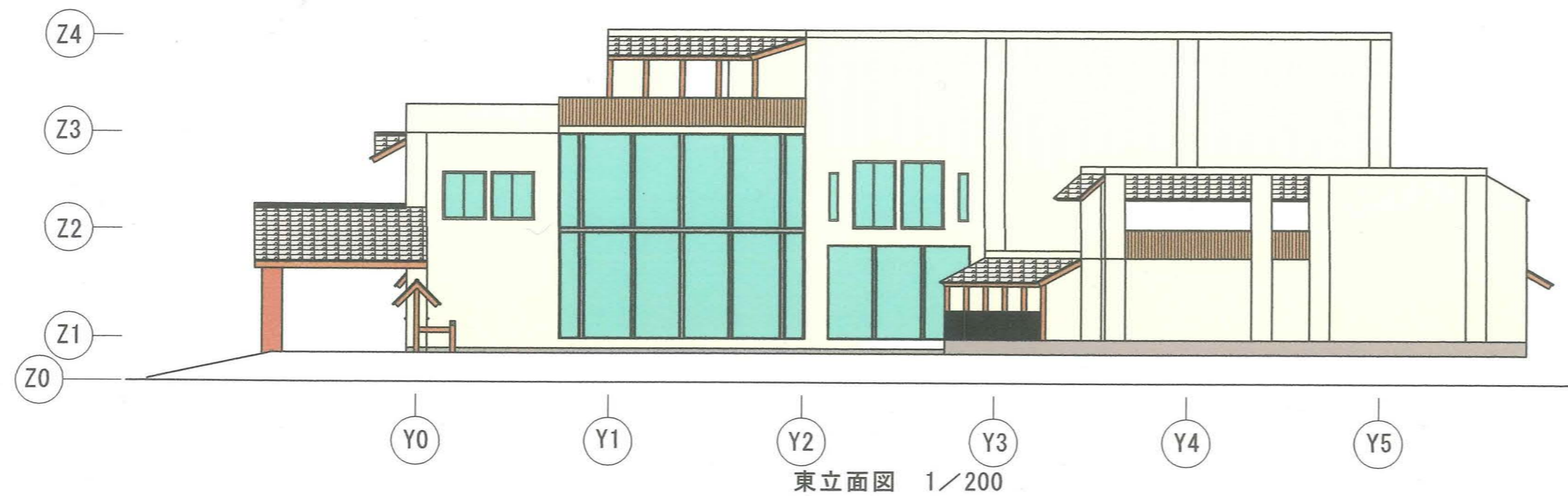
2階平面図 1/200



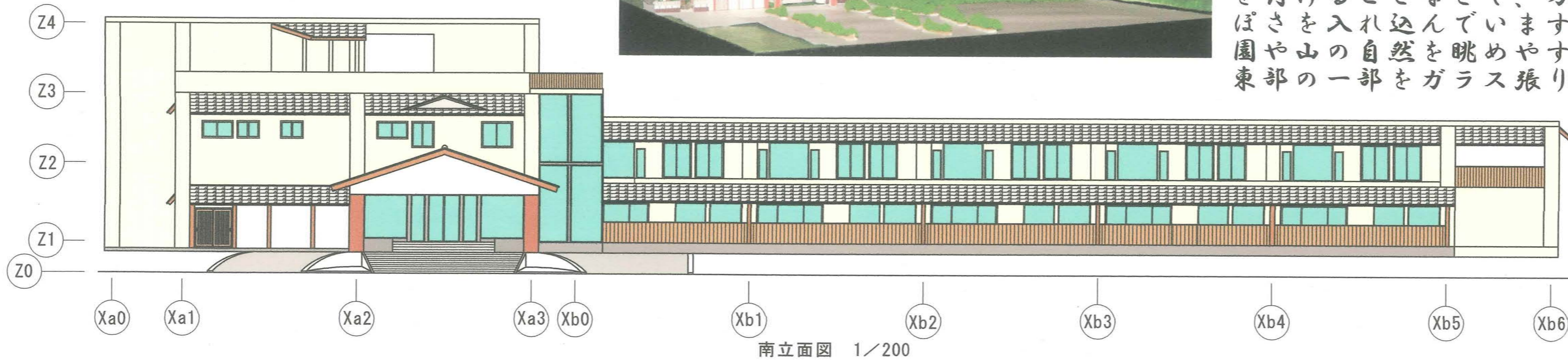
旅館本館内には、日本食レストランやバーがあり食事をたしなみながら庭園を眺めることができることや、食事後に売店に寄ったり本館三階にある足湯に入りながらゆったりできます。また本館内にある茶室に閑しましても、事前予約さえあれば団体でも個人のお客様でもご利用いただけます。その他にも客室二階からは、枯池での屋上庭園と山からの滝が眺めることができるなど、一日の最後までゆったりすることができる。

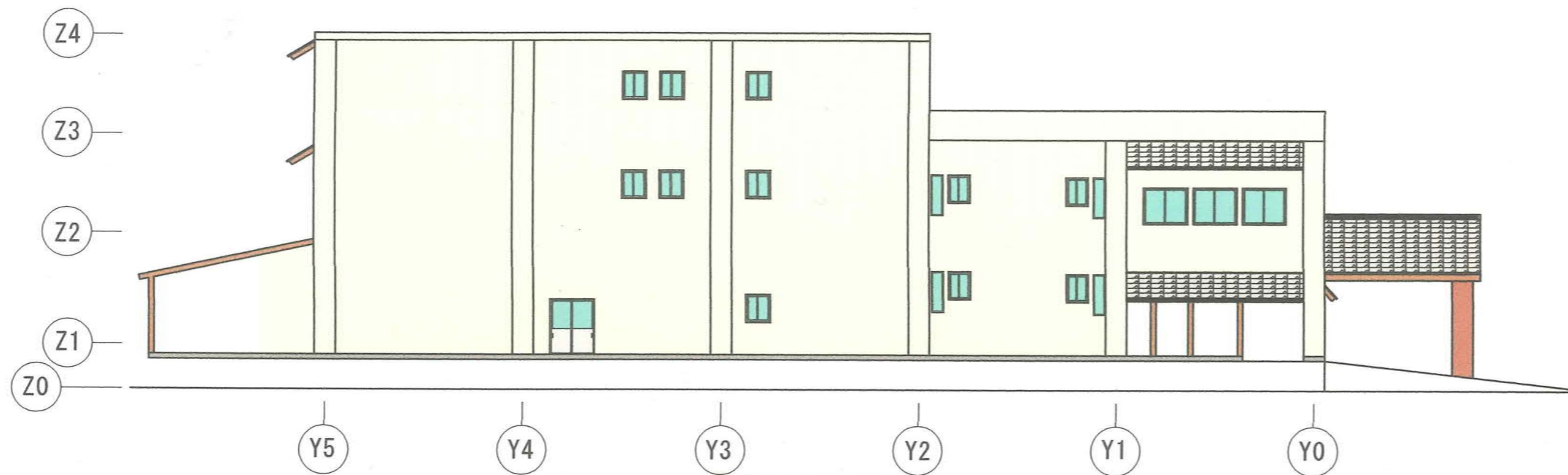


3階平面図 1/200

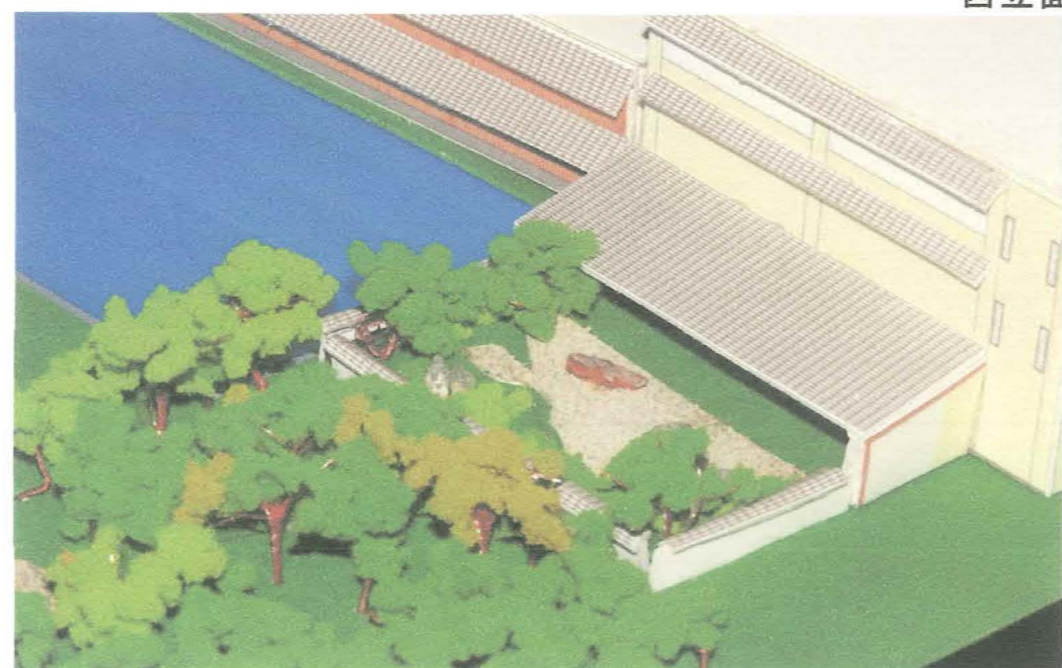


景観この旅館はRC造で作られていますが、和風に見えるように外壁の色を木造の家によく使われる枯草色にするこどや、日本瓦の屋根を付けるこどなどで、カジュアルの中に和風をばさを入れ込んでいます。また、敷地内の庭園や山の自然を眺めやすくするために、本館東部の一部をガラス張りしています。

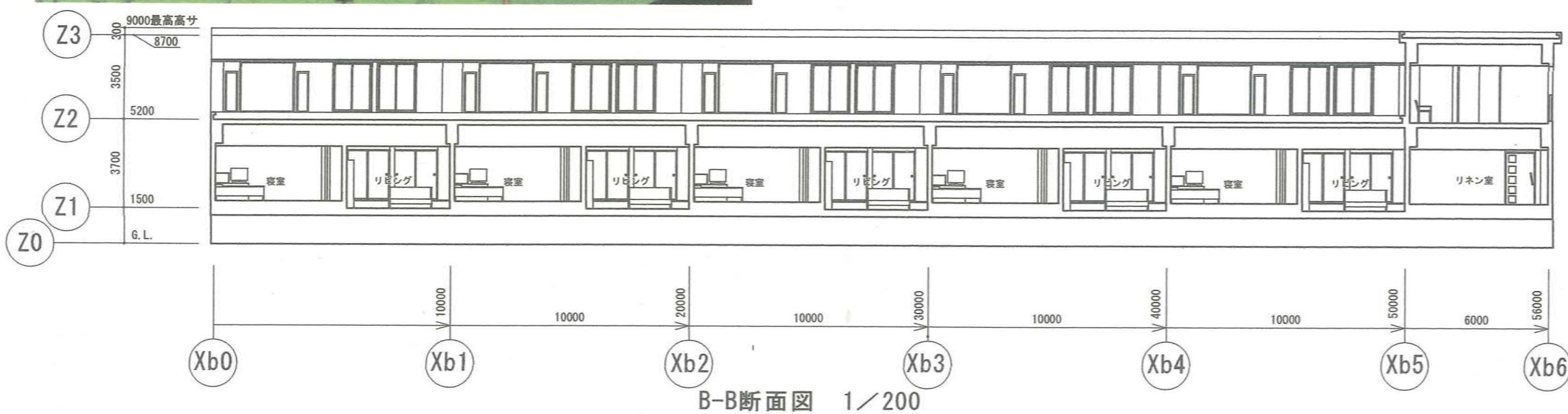




西立面図 1/200

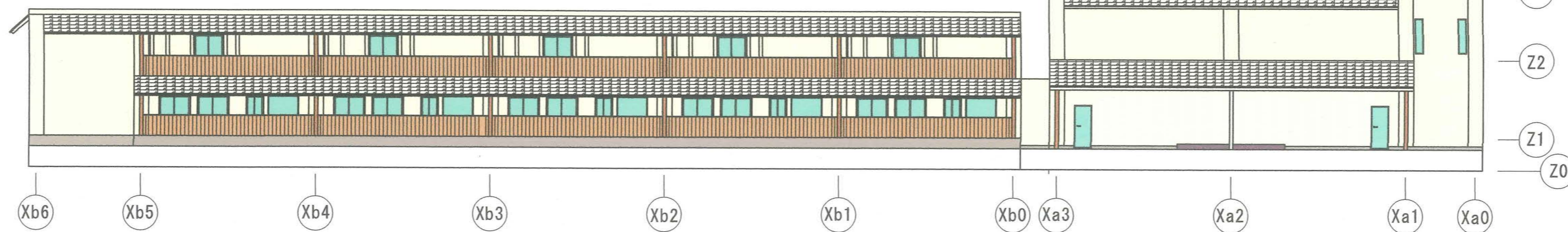


敷地内には様々な形式の庭園があり、本館の軽茶屋への出入り口には小規模な竹林があり、お茶を楽しみながら眺めることができ、大浴場からは自然の雄大さを表した枯山水が見え、四季の色鮮やかさを見ながらお風呂で体を癒し心も癒すことができる。中でも客室後方には、広範囲に渡り水を張っており天気の良い日は、大自然と共に水面に写る旅館を見ることができる。



B-B断面図 1/200

旅館の客室から庭園が見えるのは勿論のこと、客室内装で特に凝っている所は【どれだけくつろぐことができるか】で宿泊客がベッドでも敷布団でも気分を選ぶことができたり、木村や漆喰など日本らしい内装にして、まるで実家に帰ってきたようにくつろげるそんな空間を作りました。



北立面図 1/200